

7月24日(日)、サン・スポーツランド畑野野球場をメイン会場に、プロ野球の往年の名選手24人を迎えて、「ドリーム・ベースボール」が開催されました。

午前は、少年少女ふれあい野球教室として、「離島甲子園」などで佐渡とも縁の深い元ロッテの村田兆治さんや、元中日の谷沢健一さん、元阪神の藤田平さん、元巨人の桑田真澄さんたちが、島内の少年野球チームの小中学生およそ300人を指導しました。

また、金田正一さんによるふれあい講演会も開催されました。



宝くじスポーツフェア 「ドリーム・ベースボール」

青空のもと、元プロ野球選手の丁寧な指導に、子どもたちは真剣な表情で技術や、心得を学んでいました。

午後からは、島内の社会人チーム選抜メンバーによる佐渡市選抜チームと元プロのドリームチームによる親善試合「ドリーム・ゲーム」が行われるなど、およそ2,300人の観客が試合などを楽しみました。



藤木副市長・伊藤副市長就任のごあいさつ



副市長 藤木 則夫
ふじき のりお

7月1日付で副市長に就任いたしました両津夷出身の藤木則夫です。

父が旧両津市役所に勤務いたしておりましたので、親子2代にわたって佐渡の行政に携わることになりました。旧両津高校を卒業後、佐渡で言う「旅もん」をしておりました。愛する佐渡に戻って参りましたが、厚生労働省での勤務経験を活かし、主に、総務、医療・介護・福祉などの部門を担当いたします。

今、佐渡は、産業も、観光もそして私たちの暮らしも大きな曲がり角に来ているように思います。旧市町村ごとの豊かな歴史、文化、自然や人情を佐渡全体の魅力や財産としながら、今こそ、佐渡市民として皆が心をついにして、私たちの明るい暮らしや生き生きとした佐渡島を拓くトキと思います。私も微力を尽くして参りたいと思います。よろしくお願いたします。



副市長 伊藤 光
いとう ひかる

7月1日付で副市長に就任いたしました相川下戸町出身の伊藤光です。高校卒業と同時に佐渡を離れ、平成15年に佐渡に戻ってきて郵便局長を13年務めてまいりました。

これまでいろいろな地域活動に携わってきた経験と郵便局で地域のみなさまの暮らしをお手伝いさせていただいたことを活かし、市民のみなさまと市役所の距離を縮められるよう頑張ります。

担当は、農林水産、観光・産業振興、地域振興、交通政策、環境対策、世界遺産推進、水道、消防です。大好きな佐渡のため精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。